



ユーザーマニュアル USER MANUAL

Img Bolt ユーザーマニュアル

全17機能の使い方を、ユースケースと解決できる悩みつきで解説します。
はじめての方は「Img Bolt の始め方」から読むのがおすすめです。

対応OS：Windows・macOS・Linux ・ v0.1.5 ・ Img Bolt License v1.1 ・ 完全無料

CONTENTS

目次

01  変換・出力

02  サイズ変更

03  回転・反転

04  色調・フィルター

05  加工・合成

06  背景

07  メタデータ

08  ユーティリティ

付録 動作環境／よくある質問／サポート

Img Bolt 基本情報



バージョン

0.1.5



対応OS

Windows 10 / 11 • macOS • Linux



料金・ライセンス

完全無料・広告なし (Img Bolt License v1.1)



フレームワーク

Tauri v2 (Rust + Web技術)



フロントエンド

React 19 + TypeScript / Tailwind CSS 4



バックエンド

Rust (edition 2024)



画像処理エンジン

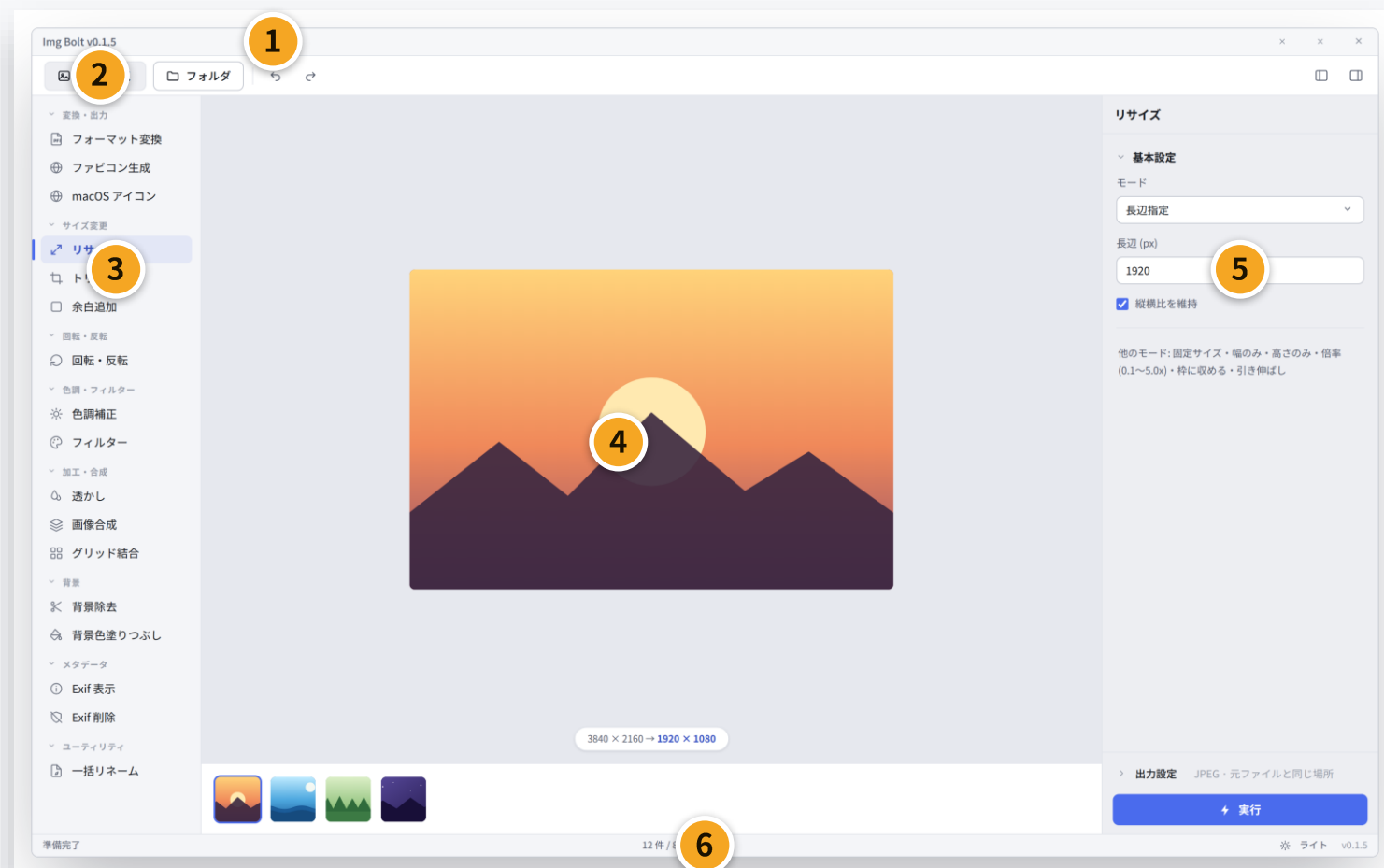
image クレート (Rustネイティブ)



AI背景除去エンジン

ONNX Runtime + U-2-Net (完全オフライン)

画面の見方



1 タイトルバー

OS標準。「Img Bolt v{バージョン}」を表示

2 ツールバー

画像を開く／フォルダ／元に戻す・やり直す

3 機能メニュー

8カテゴリ・17機能をアイコン+ラベルで切替

4 プレビュー / ファイル一覧

11機能はプレビュー、6機能はサムネイル一覧

5 設定パネル

選択中機能の設定＋出力設定＋実行ボタン

6 ステータスバー

選択件数、テーマ切替、バージョン表示

基本的な使い方の流れ



この4ステップの流れは、どの機能を使うときも共通です。まずは気になる機能から試してみてください。

複数ファイルの一括処理について

Img Boltに「バッチ処理」専用のメニューはありません。かわりに、どの機能にも複数ファイルの一括処理が組み込まれています。

 **複数ファイル・フォルダをまとめて追加** ドラッグ&ドロップでフォルダごと追加すると、中の画像を自動的に展開します。

 **選択はトグル方式** サムネイルのチェックで個別に選択／解除。Ctrl+Aで全選択・全解除もできます。

 **選んだ機能を全ファイルに一括適用** 1つの機能・設定を選択中の全ファイルに対して実行します。

 **進捗はファイル単位で表示** 全画面の進捗オーバーレイに処理中のファイル名・成功／失敗件数を表示。キャンセルは現在のファイル完了後に反映されます。

※ 処理設定を保存して使い回す「プリセット」機能は、内部処理としては存在しますが、現時点では画面上から使う手段（UI）が未実装です。



SECTION 1 / 8

変換・出力

フォーマット変換、ファビコン生成、macOSアイコン生成の3機能。



01 変換・出力

フォーマット変換

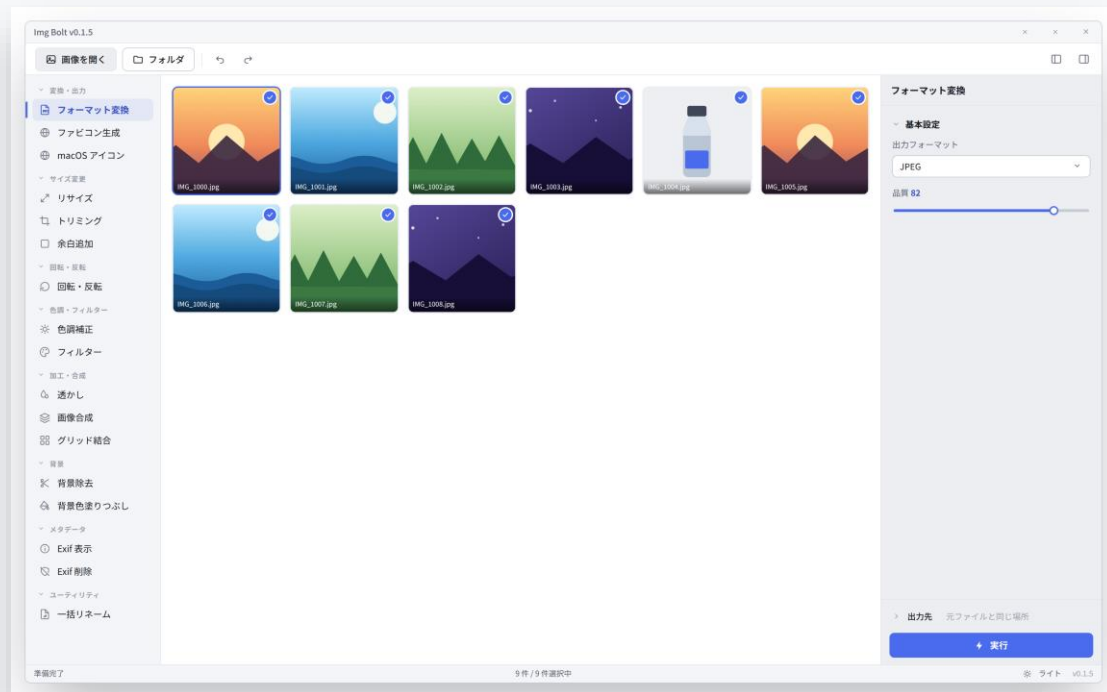
JPEG・PNG・WebP・BMP・TIFFの間でフォーマットを相互変換します。
JPEGを選んだ場合のみ画質（1～100）を指定できます。GIF・HEIC/HEIFは読み込みのみ対応です。

🎯 こんな用途に

- ✓ Web掲載用にPNGをファイルサイズの小さいWebPへ一括変換したい
- ✓ 取引先の指定フォーマットに合わせて納品用画像を書き出したい
- ✓ スマホで撮影したHEIC写真（Windows限定）をJPEGに変換したい

💖 こんな悩みを解決

「このソフトでは開けない」「この形式はアップロードできない」といった、フォーマット違いによるトラブルをなくせます。



対応フォーマット一覧

読み込み対応

JPEG

PNG

WebP

BMP

TIFF

GIF

ICO

HEIC/HEIF

書き出し対応

JPEG

PNG

WebP

BMP

TIFF

ICO

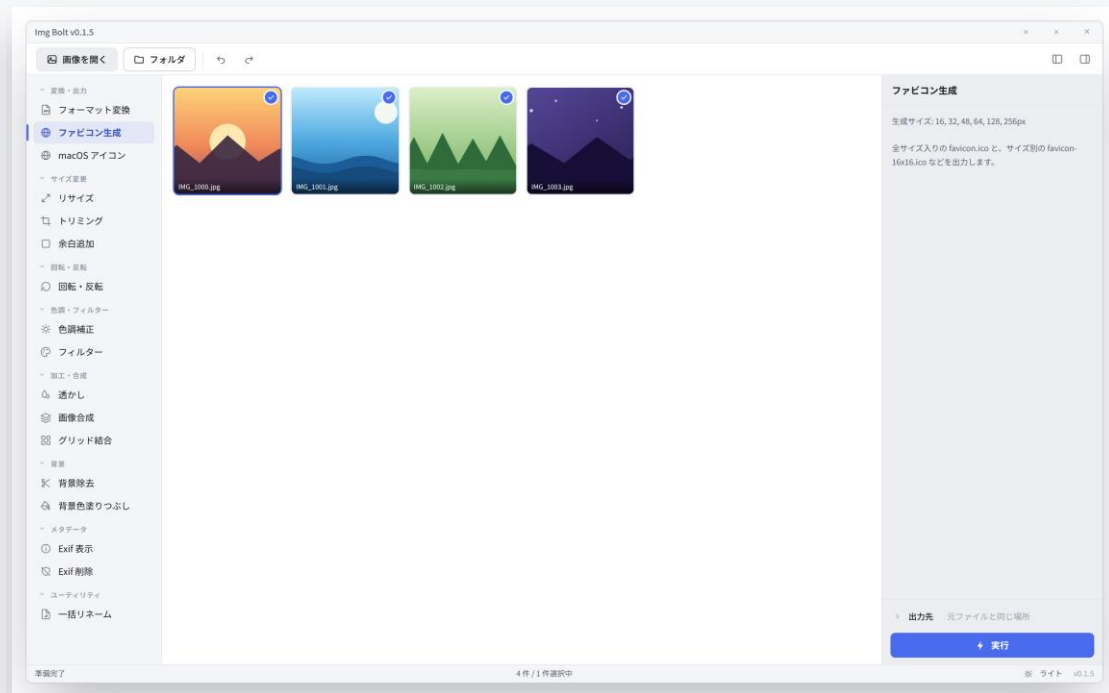
ICNS

HEIC/HEIF読み込みについて（Windows限定）

HEIC/HEIFの読み込みは現在Windows版のみに対応しています（Windows Imaging Component経由）。「HEVC Video Extensions」（Microsoft Storeで購入、または端末メーカー提供の無料版）が必要です。macOS/Linux版での対応は今後の検討事項です。

※ 書き出しに対応しない入力形式（GIF・HEIC等）を「元のフォーマットを維持」で処理すると、PNGとして出力されます。

ファビコン生成／macOSアイコン生成



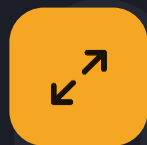
1枚の画像から、複数サイズを内包したアイコンファイルを自動生成します。設定項目はなく、サイズは固定です。

🎯 こんな用途に

- ✓ 自作サイトやブログのfaviconを手早く作りたい
- ✓ 配布するmacOSアプリ・ツールのアイコンを用意したい
- ✓ サイズごとに手作業でリサイズ・書き出しする手間を省きたい

💖 こんな悩みを解決

16／32／48／128／256pxなど、サイズごとに手作業で書き出す繰り返し作業から解放されます。



SECTION 2 / 8

サイズ変更

リサイズ・トリミング・余白追加。用途に合わせて画像の寸法を整える3機能。



02 サイズ変更

リサイズ

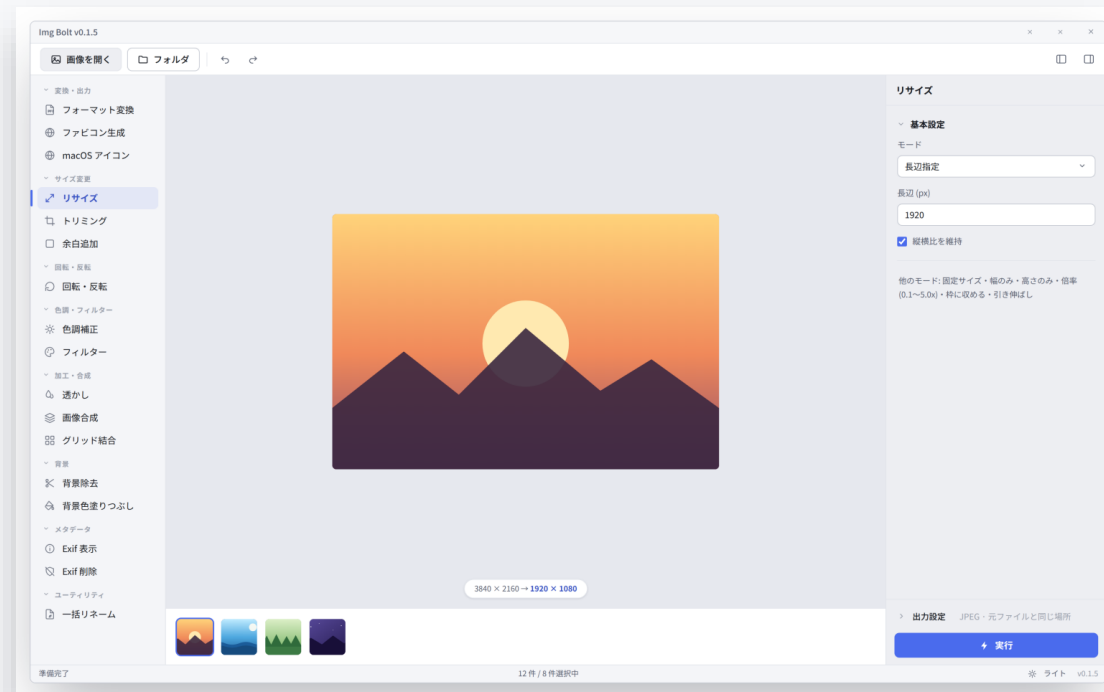
画像の大きさを変更します。7つのモードを使い分けられ、パラメータを変えるたびに結果がリアルタイムでプレビューされます。

🎯 こんな用途に

- ✓ ECサイトの規定に合わせて商品画像を一括で同じサイズに揃えたい
- ✓ ブログやSNS投稿用に、画質を保ったまま軽量のサイズへ縮小したい
- ✓ 印刷用に、指定の解像度・比率へ正確にリサイズしたい

💖 こんな悩みを解決

「サイズ規定に合わずアップロードが弾かれる」「大きすぎるファイルでページが重くなる」といった悩みを解消します。



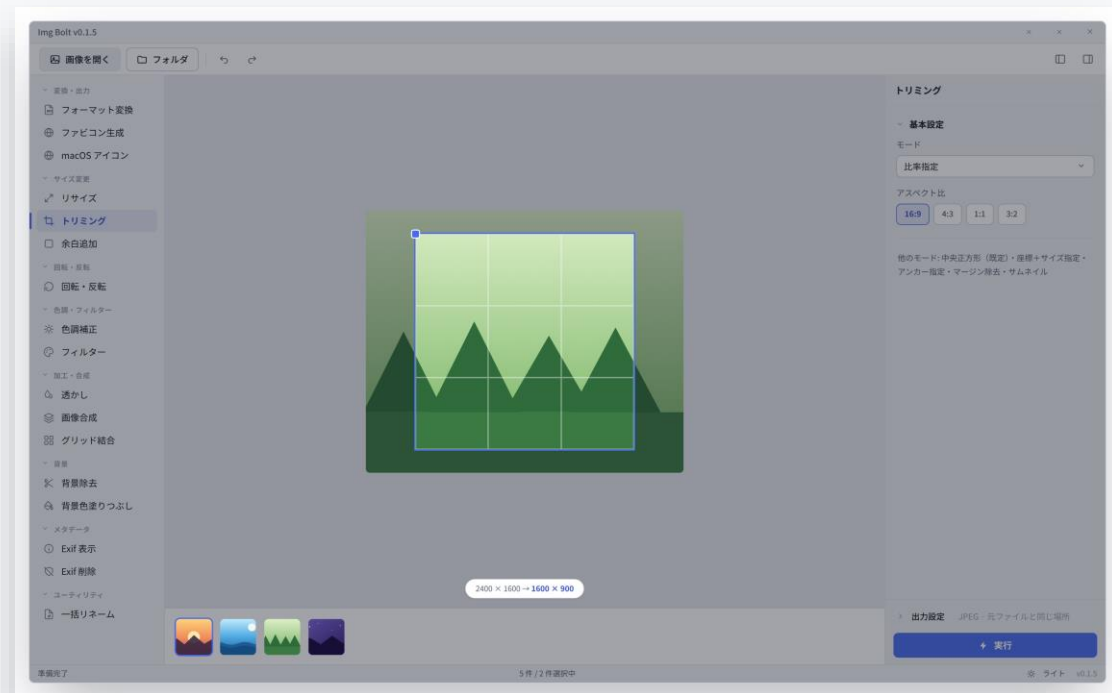
7つのリサイズモード早見表

目的に合わせてモードを選ぶだけで、面倒な計算をせずに狙ったサイズへ調整できます。

モード	説明	こんな時に使う
固定サイズ	縦横を数値で指定（アスペクト比維持オプション付き）	用紙や枠など、決まったサイズに合わせたい時
長辺指定	長辺のピクセル数を指定し、アスペクト比を維持してリサイズ	SNS投稿やブログ用に手早く縮小したい時
幅のみ指定	幅を指定し、高さはアスペクト比から自動計算	バナーなど幅が決まっている素材を作る時
高さのみ指定	高さを指定し、幅はアスペクト比から自動計算	縦のサイズが決まっている素材を作る時
倍率指定	0.1倍～5.0倍の範囲でスケーリング	「今のサイズの半分に」など相対的に変えたい時
枠に収める	指定サイズの枠内に収まるようアスペクト比を維持	はみ出さないサムネイルを作りたい時
引き伸ばし	アスペクト比を無視して指定サイズにリサイズ	バナー枠などサイズ優先でぴったり合わせたい時

02 サイズ変更

トリミング



画像の一部を切り抜きます。6つのモードで、用途に合わせた切り抜きが可能です（既定は中央正方形）。

🎯 こんな用途に

- ✓ SNSのプロフィール画像を正方形にきれいに切り抜きたい
- ✓ 16:9・4:3など、決まった比率でサムネイルを量産したい
- ✓ スキャンした書類や写真の余分な余白だけを取り除きたい

💖 こんな悩みを解決

毎回マウスで手動トリミングして仕上がりの位置がバラバラになる、というムラをなくせます。

6つのトリミングモード早見表

「とりあえず手作業で切り抜く」から卒業し、目的に応じたモードで正確・高速に切り抜けます。

モード	説明	こんな時に使う
中央正方形（既定）	画像の中央を基準に正方形へ切り抜き	プロフィール画像やアイコン素材を作る時
座標＋サイズ指定	開始座標と幅・高さを自由に指定	特定の被写体だけを正確に切り出したい時
比率指定	16:9・4:3など指定した比率で中央から切り抜き	SNSや動画サムネイルの規定比率に合わせる時
アンカー指定	上下左右の辺からの距離を指定して切り抜き	画像の特定の端を基準に切り抜きたい時
マージン除去	画像周辺の余白を自動検出して除去	スキャン画像や余白付き書き出し画像の整形
サムネイル	トリミングとリサイズを1回の操作で実行	一覧表示用のサムネイルをまとめて作る時

02 サイズ変更

余白追加（パディング）

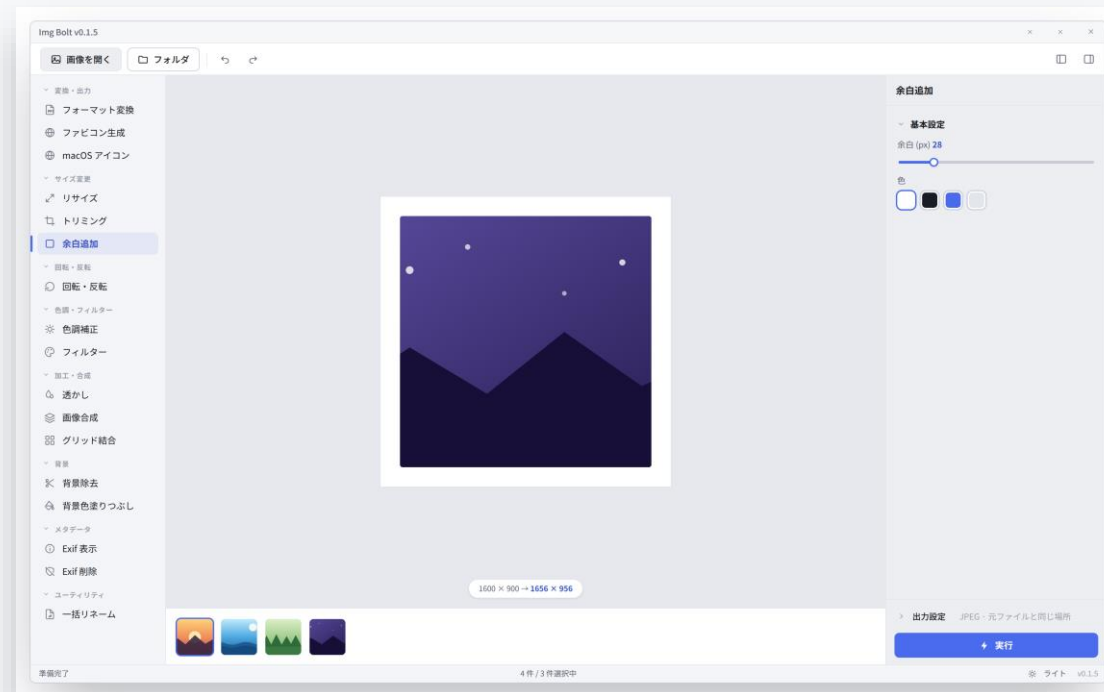
画像の周囲に、指定した色の余白を追加します。スライダーで余白の太さを、カラーピッカーで色を指定するシンプルな機能です。

🎯 こんな用途に

- ✓ 横長・縦長の画像をSNS投稿用に正方形化したい
- ✓ 印刷用データに、余白を追加して仕上がりを整えたい
- ✓ ロゴ素材の周囲に均等な余白を持たせて統一感を出したい

💖 こんな悩みを解決

画像ごとに縦横比がバラバラで、SNSや印刷のレイアウトが崩れてしまう問題を解消します。





SECTION 3 / 8

回転・反転

向きの補正に特化した、シンプルな1機能。



03 回転・反転

回転・反転

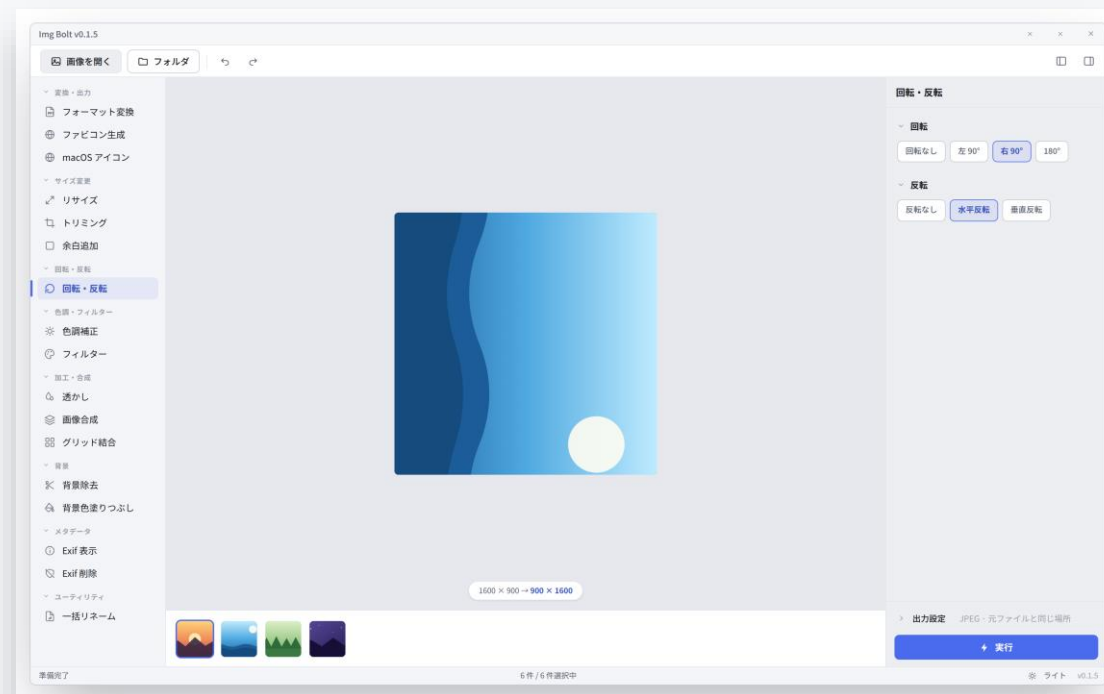
回転（回転なし／左90°／右90°／180°の4択）と反転（反転なし／水平反転／垂直反転の3択）を組み合わせることで向きを整えます。回転すると、寸法チップの表示も入れ替わります。

🎯 こんな用途に

- ✓ スマホ横向き撮影の写真が縦になってしまった時の向き補正
- ✓ スキャンした書類の向きを正しい向きに直したい
- ✓ ロゴや素材を反転させたバリエーションを作りたい

💖 こんな悩みを解決

撮影時の向きミスやスキャナーの向き違いによる「写真の向きがバラバラ」な状態を素早く整えられます。



※ 任意角度での回転（例：3.5°だけ傾ける）には対応していません。90°単位・180°のみです。



SECTION 4 / 8

色調・フィルター

色調補正とフィルターの2機能。リアルタイムプレビューを見ながら質感を追いつめる。

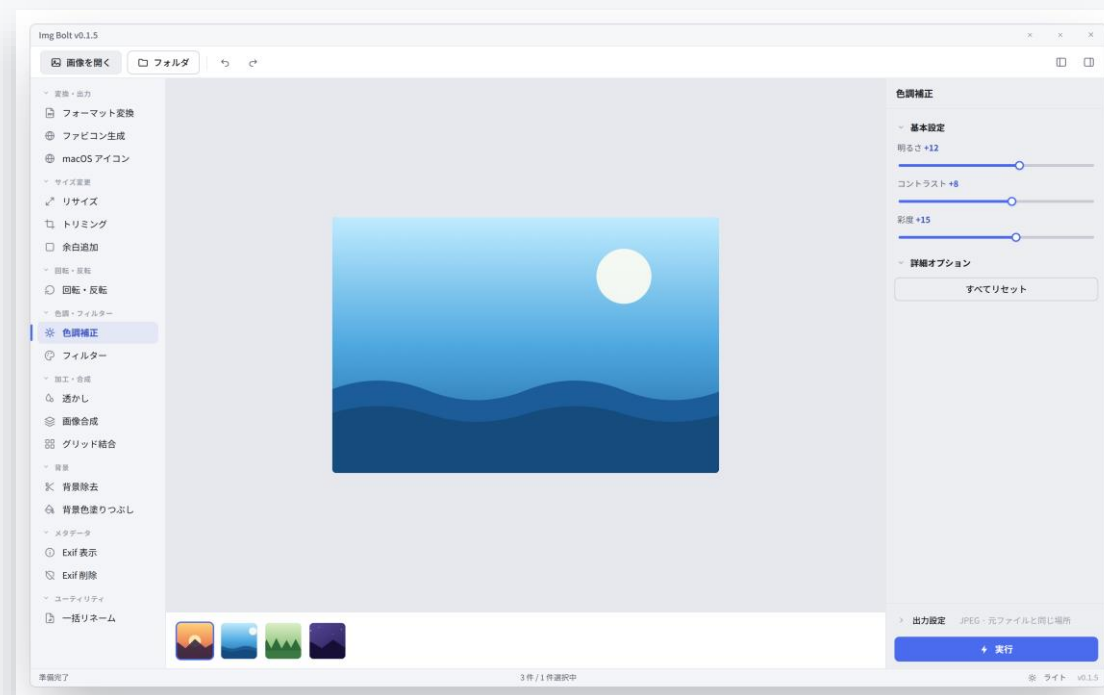


色調補正

「基本設定」（明るさ・コントラスト・彩度）は常に展開表示、「詳細オプション」（色相・ガンマ補正・シャープネス・ぼかし）は折りたたみが既定です。「すべてリセット」ボタンで初期値に戻せます。

🎯 こんな用途に

- ✓ 暗く写った写真を明るく補正したい
- ✓ 料理・商品写真を彩度アップで鮮やかに見せたい
- ✓ 少しぼやけた写真の解像感をシャープネスで上げたい



04 色調・フィルター

フィルター

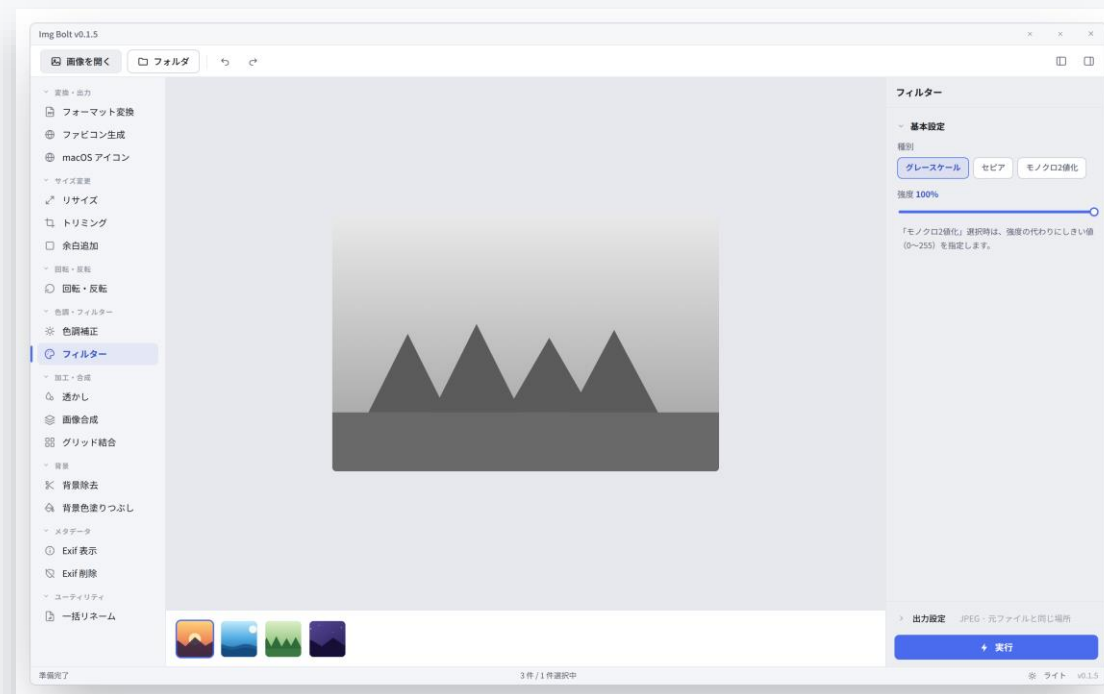
ワンクリックで質感を変換するプリセットです。グレースケール／セピア（強度指定）／モノクロ2値化（しきい値0～255）の3種類。種別に応じて「強度」または「しきい値」の入力欄に切り替わります。

🎯 こんな用途に

- ✓ 写真をモノクロ加工してアート作品のような雰囲気になりたい
- ✓ 昔の写真のような、セピア調のレトロな仕上がりになりたい
- ✓ スキャンした文書を白黒2値化してファイルサイズを軽量化したい

💖 こんな悩みを解決

別のアプリを追加インストールしたり、オンラインツールに画像をアップロードしたりする手間なく、その場でワンクリック加工できます。





SECTION 5 / 8

加工・合成

透かし・画像合成・グリッド結合で、複数の画像を思い通りに重ね、まとめる。



05 加工・合成

透かし

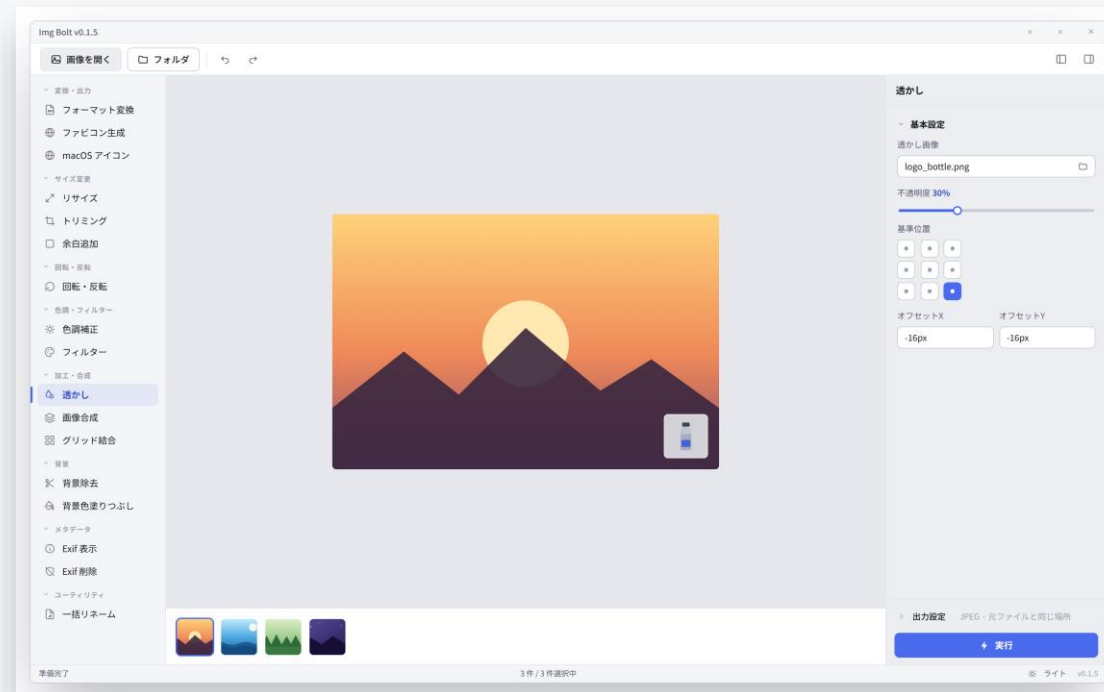
画像を透かしとして合成します。不透明度、基準位置（9種類のアンカー）、オフセットX/Yを指定できます。

🎯 こんな用途に

- ✓ SNSに投稿する写真に、ブランドロゴの透かしを入れたい
- ✓ 配布資料やサンプル画像に、ロゴを一括で入れたい
- ✓ 無断転載・盗用を防ぐための透かしを入れておきたい

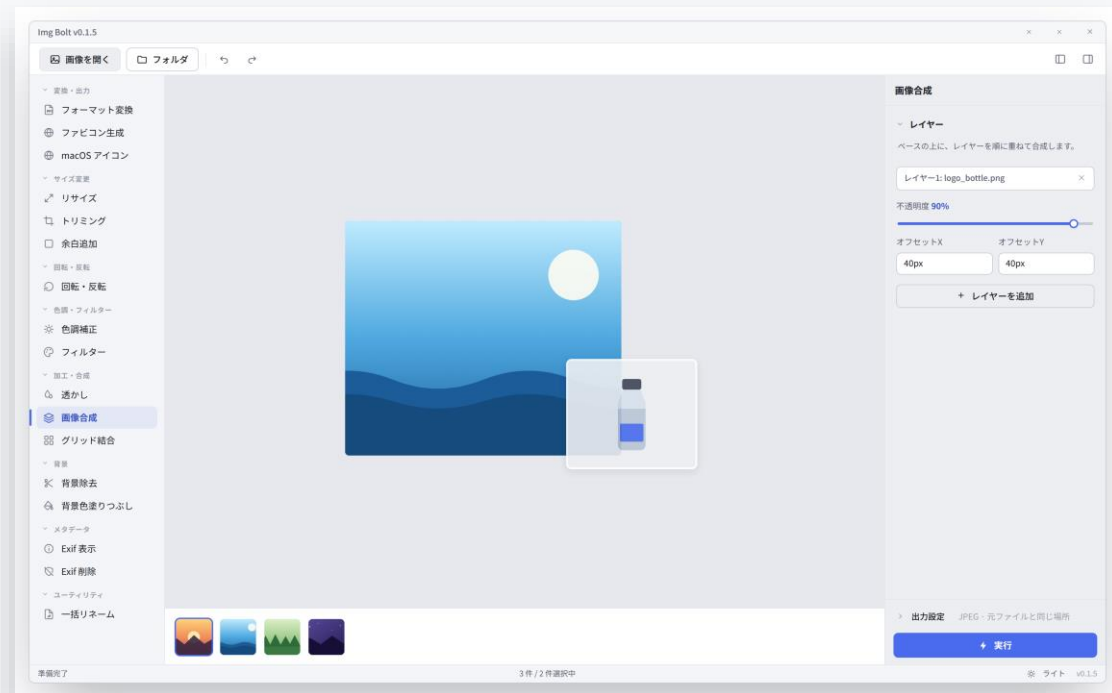
💖 こんな悩みを解決

1枚ずつ編集ソフトでロゴを重ねる作業から解放され、複数ファイルへの一括適用と組み合わせれば大量の画像に一括で透かしを入れられます。



※ テキストの透かし（文字を直接入力する形式）は、現時点では画面上から使う手段（UI）が未実装です。

画像合成



ベース画像の上に、複数のレイヤーを順に重ねて合成します。レイヤーは自由に追加・削除でき、それぞれに位置・不透明度・オフセットを指定できます。

🎯 こんな用途に

- ✓ ベース画像にロゴやアイコン素材を合成したい
- ✓ 複数の素材を重ねてコラージュ風の1枚に仕上げたい
- ✓ テンプレート画像に商品写真をはめ込みたい

💖 こんな悩みを解決

編集ソフトのレイヤー操作を覚えなくても、位置と不透明度の指定だけで狙った合成に仕上げられます。

グリッド結合

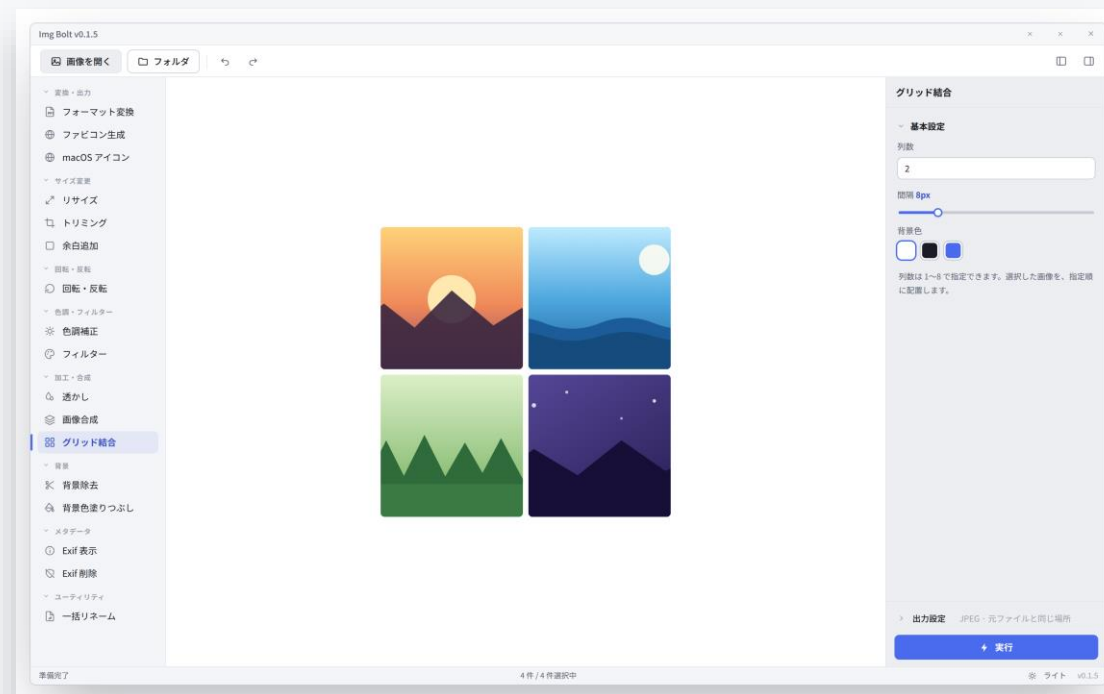
複数の画像を指定した列数（1～8列）のグリッドで1枚に結合します。画像の間隔・背景色を指定できます。

🎯 こんな用途に

- ✓ Before/Afterの比較画像を1枚にまとめて分かりやすく見せたい
- ✓ SNS投稿用に、複数カットをコラージュ風の1枚にまとめたい
- ✓ 証明写真やアイコン素材を1枚のシートにまとめたい

💖 こんな悩みを解決

デザインツールで手作業で並べる手間なく、選んだ画像を指定列数で自動配置できます。





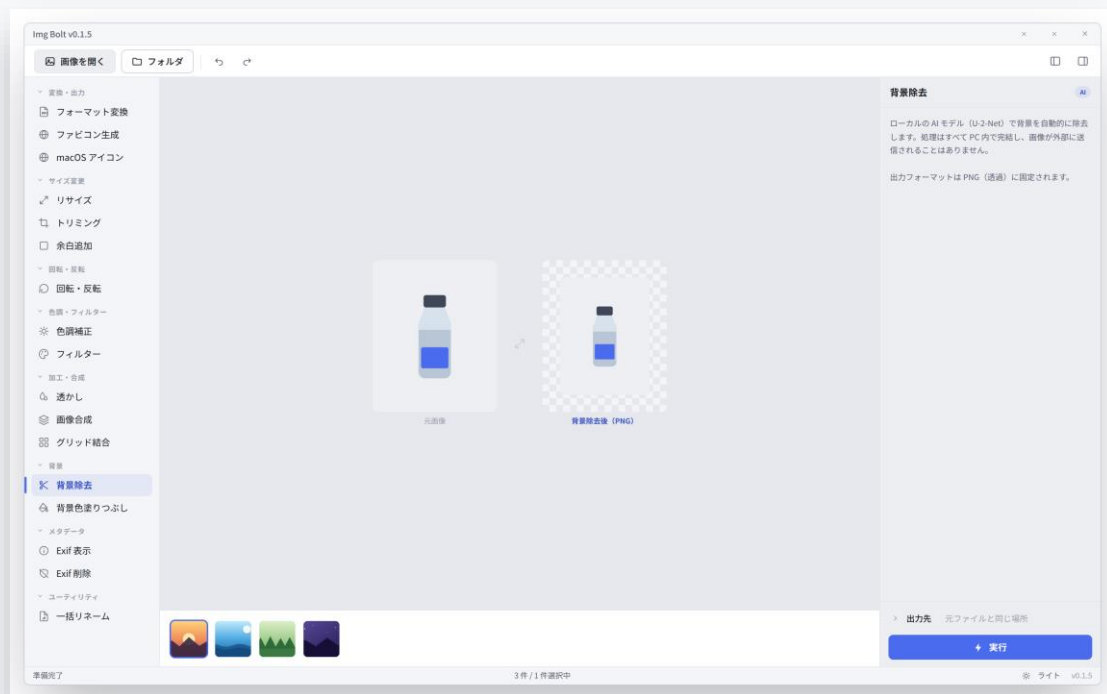
SECTION 6 / 8

背景

AIによる背景除去と、背景色の塗りつぶし。



背景除去



ローカルのAIモデル（U-2-Net／ONNX Runtime）で背景を自動的に除去します。すべてPC内で処理されるため、画像が外部に送信されることはありません。出力フォーマットはPNG（透過）に固定です。

🎯 こんな用途に

- ✓ 商品写真の背景を切り抜いて、ECサイトや資料に使い回したい
- ✓ プロフィール写真やアイコンの背景を透明化したい
- ✓ 何枚もの写真の背景を手作業で切り抜く手間を省きたい

💖 こんな悩みを解決

「オンラインの背景除去サービスに写真をアップロードするのは不安」という方でも、オフラインAI処理なら安心して使えます。

06 背景

背景色塗りつぶし

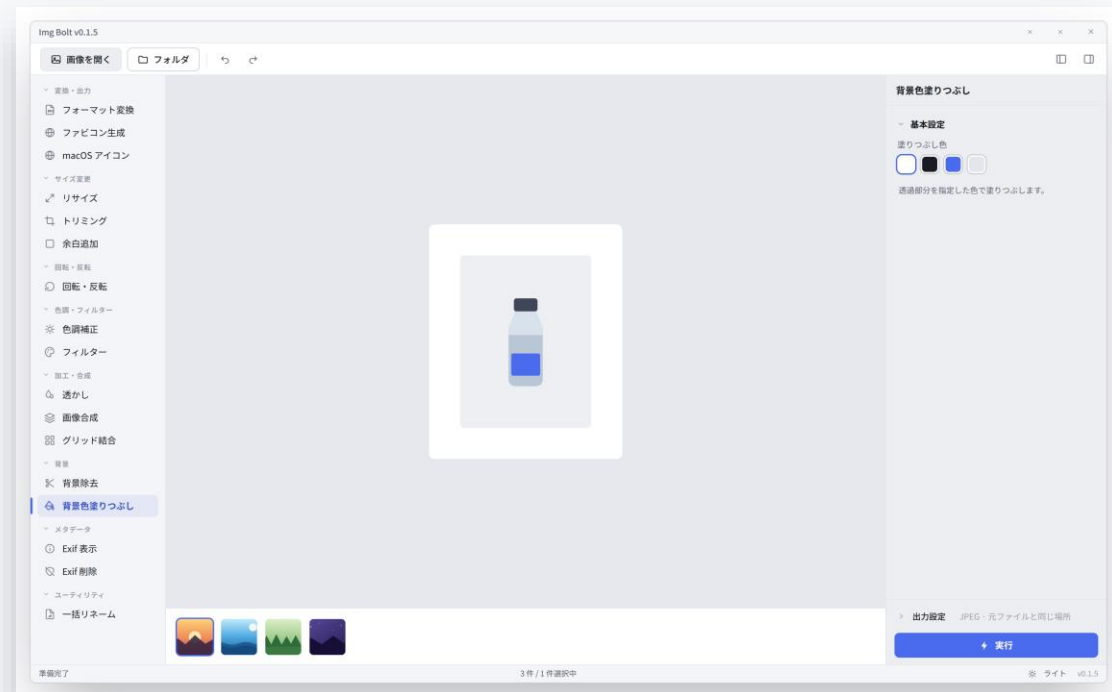
透過部分を、カラーピッカーで指定した色で塗りつぶします。設定項目は色の指定のみとシンプルです。

🎯 こんな用途に

- ✓ 透過ロゴ素材を、白背景の画像として書き出したい
- ✓ ECサイトの規定に合わせて、商品画像の背景を統一色にしたい

♡ こんな悩みを解決

透過画像がそのままアップロードできない、意図せず黒背景になってしま
う、といったトラブルを防げます。





SECTION 7 / 8

メタデータ

Exif情報の表示と削除。撮影データとプライバシーを扱う2機能。



Exif 表示

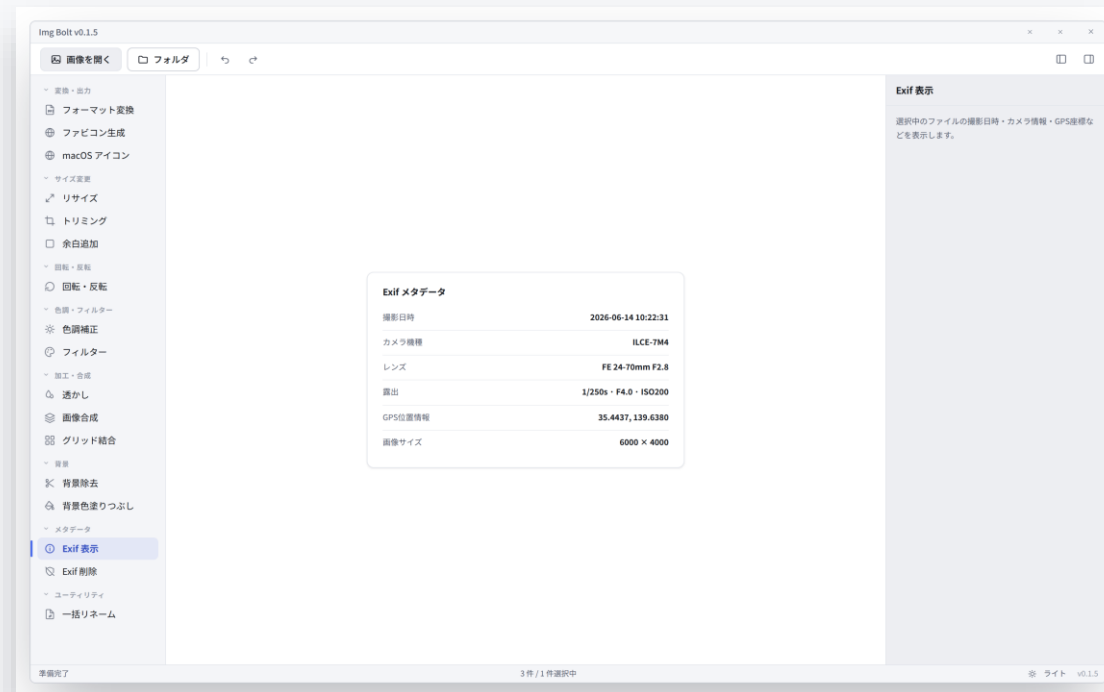
選択中のファイルの撮影日時・カメラ機種・レンズ・露出設定・GPS位置情報などをタグの一覧表示で確認できます。出力設定や実行ボタンはなく、閲覧専用の機能です。

🎯 こんな用途に

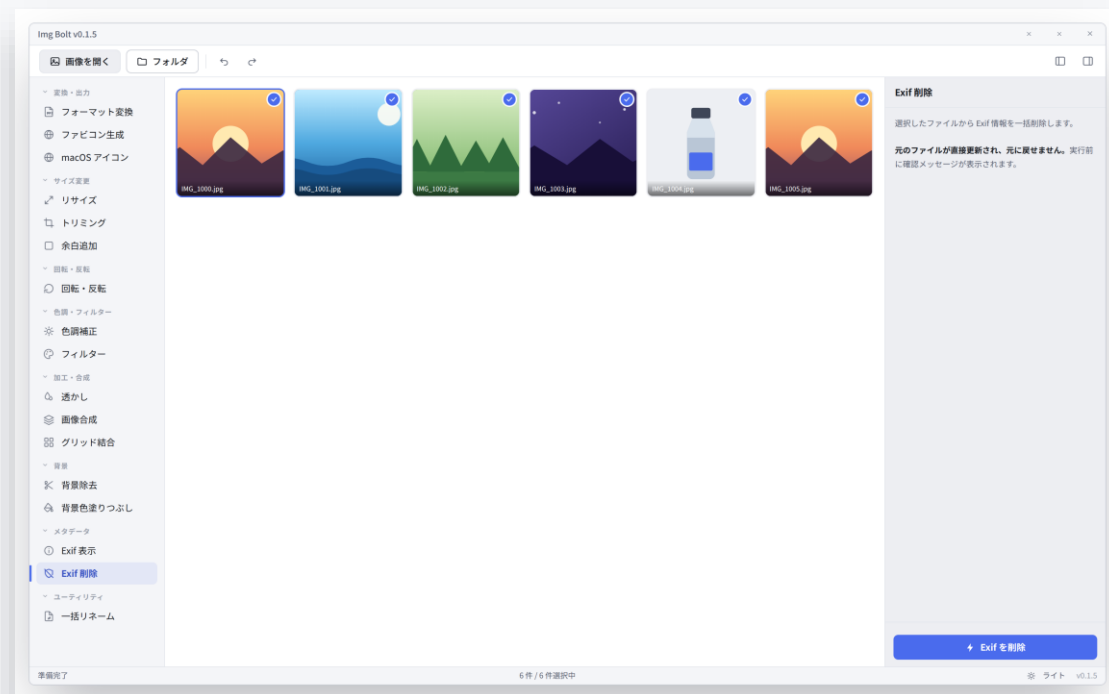
- ✓ 写真の撮影日時やカメラ設定を確認・記録したい
- ✓ GPS位置情報が含まれているかどうかを投稿前にチェックしたい

♡ こんな悩みを解決

「この写真、どこで・いつ・どのカメラで撮ったか」を、専用ソフトを使わずすぐ確認できます。



Exif 削除



選択したファイルのExif情報を一括削除します。項目ごとに選ぶのではなく、まとめて削除する仕様です。実行前に確認メッセージが表示されます。

○

🎯 こんな用途に

- ✓ SNS投稿前に、GPS位置情報を含む付帯情報を消しておきたい
- ✓ 納品前に、撮影機材などの情報を含む付帯情報を消しておきたい

💖 こんな悩みを解決

「知らないうちに位置情報が写真に含まれていた」という、プライバシー上の思わぬ落とし穴を防げます。

※元のファイルが直接更新され、削除は元に戻せません（実行前に確認メッセージが表示されます）。



08

SECTION 8 / 8

ユーティリティ

一括リネーム。ファイル名の整理に特化した1機能。



一括リネーム

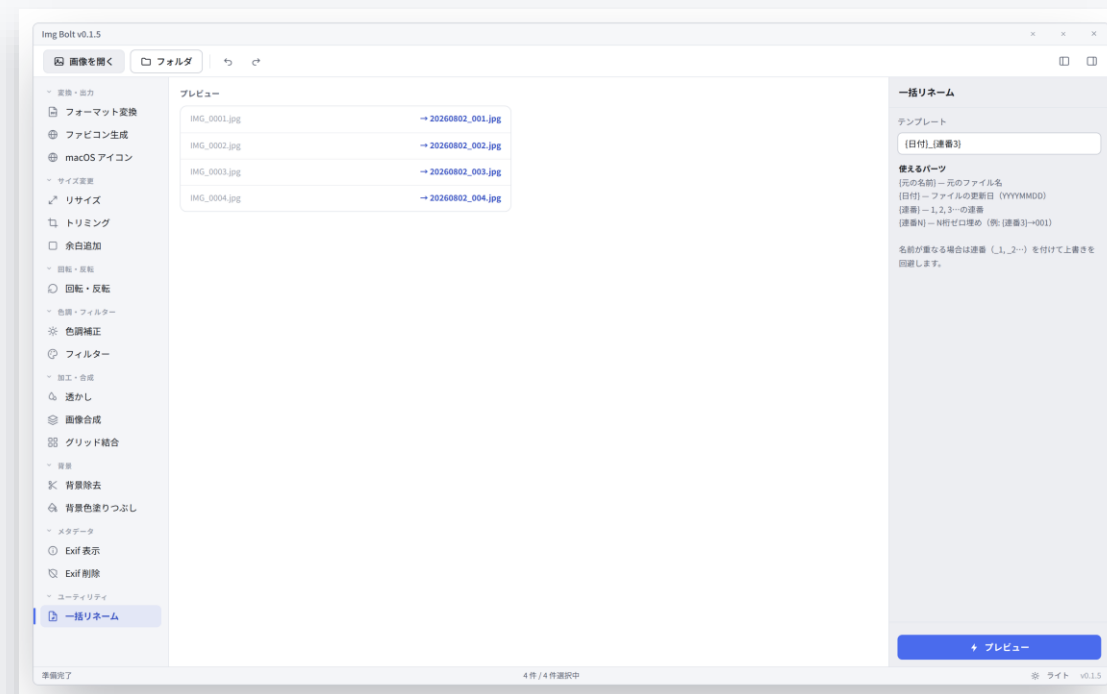
テンプレート方式で複数ファイルを一括リネームします。{元の名前}・{日付}（ファイルの更新日）・{連番}・{連番N}（N桁ゼロ埋め）を自由に組み合わせられます。

🎯 こんな用途に

- ✓ 「IMG_0001.jpg」のような分かりにくいファイル名を、日付+連番などに統一したい
- ✓ 更新日ごとにファイルを整理・管理しやすい名前へ一括変換したい

💖 こんな悩みを解決

ファイルを1つずつ手作業でリネームする、地味に時間のかかる作業をなくします。



動作環境・配布形態

	対応OS	Windows 10 / 11（メイン対象）・macOS・Linux
	Windows配布形態	ポータブルZIP + Inno Setupインストーラー
	macOS配布形態	.app（.dmgで配布）
	Linux配布形態	.deb / .rpm / Appliance
	必須コンポーネント	Windows版はWebView2ランタイム（通常プリインストール済み）
	更新方式	手動（GitHub Releasesから最新版をダウンロード）

よくある質問（FAQ）

❓ Img Boltは無料で使えますか？

はい、完全無料でご利用いただけます。広告もなく、すべての機能を制限なくお使いいただけます。

❓ 対応しているOSは何ですか？

Windows 10/11・macOS・Linuxに対応しています（Windowsがメイン対象）。Tauri v2フレームワークによるクロスプラットフォーム設計です。

❓ インターネット接続は必要ですか？

いいえ、すべての処理がオフラインで完結します。AI背景除去のモデルもインストーラーに同梱されており、追加のダウンロードは不要です。

❓ HEICファイルを読み込めますか？

Windows版のみ対応しています（Windows Imaging Component経由、要HEVC Video Extensions）。macOS/Linux版は現時点で未対応です。

よくある質問（FAQ）

❓ 複数の画像を一括で処理できますか？

はい。ドラッグ＆ドロップでフォルダごと追加でき、フォルダ内の画像は自動的に展開されます。選んだ機能を選択中の全ファイルに一括適用できます。

❓ 処理設定をプリセットとして保存できますか？

内部的な仕組みはありますが、現時点では画面上から保存・呼び出しをする手段（UI）は未実装です。

❓ ファイルサイズに制限はありますか？

いいえ、ファイルサイズの制限はありません。処理速度はPCのスペックに依存します。

❓ リアルタイムプレビューとは何ですか？

17機能中11機能で、パラメータ変更時に処理結果がその場でプレビュー表示されます（拡大縮小はフィット表示のみ）。

サポート・お問い合わせ



GitHub リポジトリ

ソースコード、既知の問題（Issues）、最新の更新履歴はこちらで確認できます。

github.com/lembryo/img-bolt



最新版のダウンロード

GitHub Releasesから、OS別の最新パッケージを入手できます。

[GitHub Releases](#)



困ったときは

本マニュアルおよび公式サイトのFAQ・お問い合わせ窓口をご案内しています。

img-bolt.com

Img Bolt で、画像処理をもっとシンプルに。

本マニュアルは今後の機能追加・変更に合わせて更新されます。最新情報はGitHubリポジトリをご確認ください。

 github.com/lembryo/img-bolt img-bolt.com mao.lembryo@gmail.com